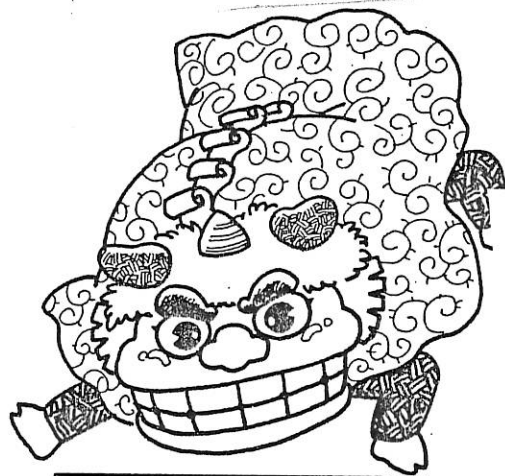


1月の園だより

有馬幼稚園
令和2年1月











新年、おめでとうございます。
現在、東北・北海道では、暖冬による記録的な雪不足でスキーや伝統の行事が出来ず、頭を抱えているとのことですが、私たちの地域は、大晦日から新春三ヶ日、穏かなお天気の中で、「恵み」の新年スタートとなりました。
お釈迦さまのお悟りの言葉にあるように、子どもたちや私たちは、お互いの『恵み・施し』の力によって「思いやりのみ心」に抱かれています。
今学期も子供たちに「みんな大好き」という言葉を通して、『大きな恵み・おもいやり』に気づかせ、その心を養っていきたいと思っております。
本年も、ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。

1月の題材

指導メモー
急な飛び出しは絶対しない。交通ルール(右・左・右の確認)を守る。

行事
始業式(8日・午前中保育)、平常保育・給食開始(1月9日)、絵本で英語(9日・20日)、避難訓練(9日・23日)、茶道教室(14日・白組対象)、ダンス(15日)、英語と遊ぼう(16日・23日・30日)、桃の実学級(10日・17日・30日)、凧あげ(17日)、坐禅の日・お誕生会(21日)、リズム遊び(21日)、リズム体操(22日)、餅つき大会(25日)、保育参観・作品展(2月26日)

1月の保育目標

-  友だちとの遊びを楽しむ。(赤組)
-  自分で考えたことや、感じたことを言葉で表現し伝える。(赤組)
-  戸外で元気に遊ぶ。(赤組)
-  新年を迎えたことを喜ぶ。(桃組)
-  会話を楽しむ。(桃組)
-  年少者や、自分より力の弱い者に「いたわり」のこころを持つ。(白組)
-  今、この時、この場、この行いを大切に一日一日を丁寧に過ごす。(白組)
-  お互いが持っている良いところを認め合いながら生活をする。(白組)

連絡

1. 20日(月)から25日(土)まで、「発表会」「幼稚園2学期行事写真」の写真注文の受け付けをお寺で行います。月曜日から木曜日までは午後2時～5時までに、土曜日は8時45分～「餅つき大会」終了までにご来園下さい。※24日(金)はお寺の行事の為受付は出来ません。
2. 25日(土)に「餅つき大会(半日保育)」を行います。当日は、午前8時45分～9時までにお子さまを登園させていただき、①エプロン、②三角巾(もしくは、それに代わる物)、③水筒(お茶)をぞうさんバックに入れて持たせて下さい。保護者の皆さんも、ご自由にご来園下さい。
園児たちは、「餅つき」にチャレンジ・体験します。
恐れ入りますが、男性役員さんは午前8時までに「タオル」持参で、女性の役員さんは午前8時30分までに「エプロン」と、「三角巾(もしくは、それに代わる物)」をご持参の上、ご来園下さい。男性役員さんには、①「臼(うす)・杵(きね)の設置準備」と、②「餅つき」と、③「子供たちの餅つきの補助」等のお手伝いを、女性役員さんは、①「きな粉作り(きな粉+砂糖+塩)」②「砂糖醤油の準備」③「小餅作り」等のお手伝いをお願いします。
又、25日(土)はバザーの他に、同日から26日(日)午後4時まで二階ホールで、この度「再興第104回院展入選の荣誉に輝いた本園OBの宇城翔子さんの絵画並びに数点を展示します。「院展」こと、「日本美術院展覧会」は、公益財団法人日本美術院が主催運営している日本画の公募展覧会です。日本美術院は、東京美術学校長の職を退いた岡倉天心が、大学の上に大学院があるように、美術学校においても美術院の設置が必要であるとの考えから、明治31年7月、新時代における日本美術の維持と開発を指標として、ともに東京美術学校を退職した橋本雅邦、横山大観、菱田春草、下村観山らと創設した日本最高峰の研究団体です。
一般の方々もお誘い合わせの上、どうぞご自由にご来園下さい。
当日は「園開放」とし、『入園希望該当年児』・『入園思案中の該当年児』・『未入園児』の関係者を対象に、「公開保育」させていただきますので、該当するお子さまのお宅やお知り合い、ご近所の方々によるしくお伝え下さい。
尚、本園に入園希望のお子さまは関係機関の手続きに時間を要しますので、早めに入園受付を完了されますようよろしくお願い致します。